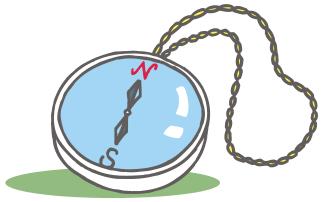


羅針盤

第 1 号

令和3年(2021年)4月8日(木)



◆『あ・ひ・る』人間になろう！を継続

本日、令和3年度(2021年度)の1学期始業式を無事に迎えることができましたが、コロナ禍の影響により基本的な生活様式も様変わりしました。ワクチン接種の見通しが少しずつ進みそうではあります、まだまだ気を緩めるわけにはいかず、学校では子どもたちの「学びの継続」を進めるため、教職員が一丸となって取り組んでいるところです。新型コロナウイルス感染症という大きな困難をじっと耐えしのぐ日々が続く中、しかし、いつか必ずこの事態は終息を迎え、解決に向かうことを信じて、昨年度は「朝の来ない夜はない」というメッセージを年度当初に送らせていただきました。このような時だからこそ、日々努力することの大切さや、時間を無駄にしないこと、そして、支えてくれている周りの人たちへの感謝の気持ちを大切にして過ごしてほしいと思います。現在、生徒会の目標として取り組まれている「自主・自立の確立」に向けた、次の3つの事がらを心掛けてほしいと考えています。

1、『あ』・・・挨拶ができる人になる

人と人とがコミュニケーションをとる始まりとなるのが「挨拶」です。相手のことを思いやり、そして、自分も尊重されているという確認の表れとなります。礼儀の第一歩となる「挨拶」をおろそかにすることなく、大きな声で、気持ちよく挨拶することを心掛けてください。

2、『ひ』・・・人の話を素直に聞くことができる人になる

君たち一人ひとりの健やかな成長を願って、たくさん的人がより良いアドバイスを投げかけてくれています。ただ単に話を「聞く」だけで終わらずに、話の内容を理解し、自分で考え、行動に移すために、耳を傾けるだけでなく「聞く」ことができる人に成長してください。

3、『る』・・・ルールを守ることができる人になる

お互いに楽しい学校生活を過ごすためには、学校にもルール(きまり)があります。ルールを守ることで、秩序が保たれ、互いに人権を尊重する繋がりをつくりあげていくことができます。ルールを守り、住吉中学校の生徒としての自覚を持って、責任ある行動を心掛けてください。

保護者の皆さん、今年度も引き続き、校長室だより「羅針盤」を通じて、私から子どもたちにメッセージを届けたいと考えています。定期的に本校のホームページに掲載して参りますので、保護者の皆さんにも、是非お子様とご一緒に読みいただければ幸いです。

(校長 坂井 伸治)

昨年の春に着任し、2年目を迎えた校長の坂井伸治(さかいしんじ)です。

今年度も引き続き、住吉中学校の全ての子どもたちのために、よりよい教育活動を展開して参りますので、よろしくお願ひいたします。夢をきり拓く子どもたちのために、道標となるようにという願いを込めた、校長室だより・羅針盤(らしんばん)を継続して発行していく予定です。また、学校ホームページでは、日々の教育活動の様子等を、公開していくので、是非アクセスしていただき、ご覧ください。

